長野県誘客合同キャラバン　近旅連長野支部・長野指定店連絡会

成功させよう「信州キャンペーン」

ときの声を上げる関係者（中央が春原近旅連長野支部長）

KNTの太田社長を表敬訪問した関係者（上）、会場内には真田幸隆も参上

KNT本社で実施　社員ら500人が参加

「味覚と温泉王国」信州に触れ、良さを知って――。近畿日本ツーリスト協定旅館ホテル連盟長野支部と長野指定店連絡会は9月11日、東京・秋葉原の近畿日本ツーリスト（KNT）本社で「長野県誘客合同キャラバン」を実施、KNT社員らに長野の魅力を改めてアピールした。新潟県中越沖地震の風評被害による客足減を食い止めるのが狙いで、一層の送客を求めた。

「このような大規模キャラバンを売り手側の旅行会社社員を対象に実施するのは非常に珍しい」とKNTは驚く。

キャラバンには信州・長野県観光協会、ながの観光コンベンションビューロー、JA志賀高原も協力した。当日は支部会員や指定店連絡会員のほか、ミス志賀高原やミス松本、戸倉上山田温泉の芸妓など約40人が集まった。

会場となった本社地下1階の会議室にはリンゴや野沢菜、戸隠そばなどを送客に力を入れていた。実際に味わい、体験してもらって、(長野の良さを)消費者に伝えていただきたい」と力強く述べ、全員でエイ、エイ、オーとときの声を上げた。

春原良裕支部長は「今年、KNTは『信州キャンペーンの年』と位置付けて送客に力を入れている。実際に味わい、体験した内田安次専務国内旅行部長は『皆さんの熱気を感じている。全社一丸となって(信州を)販売していきたい』と答えた。

本社横の駐車場では渋温泉からタンクローリー車で温泉約1・5トンを運び、足湯を設置した。社員はもちろん、通りすがりの人も足湯に浸かっていた。

当日は約500人の社員が会場を訪れ、地元関係者と懇談した。社員の1人は「長野は何度か行ったことがある。温泉や豊かな自然は魅力。何かのお役に立ちたい」と笑顔で話していた。

会社を代表してあいさつ

会場内に設けられた特産品の試食コーナー。信州の路水（上）や野沢菜、巨峰などがズラリ

渋温泉から原泉も輸送

足湯に入りながらきのこ汁を味わうKNTの社員

そば打ちの実演も

長野県・全63店のネットワーク
近畿日本ツーリスト（株）
長野指定店連絡会
会長　原 庸生
knt! 近畿日本ツーリスト
カタチにします。ときめき・キラメキ・おもてなし

さわやか信州
信州道楽
なつかしい道へ、あたらしい道へ、あたたかい人へ。
長野県では、「環境と健康」をテーマに、新しい信州観光のスタイルを提案しています。多様な地域性が残る信州で、一人ひとりが主役の旅をお楽しみください。
信州キャンペーン実行委員会事務局（長野県観光部観光振興課）
TEL 026-235-7254　E-mail kankoshin@pref.nagano.jp　URL http://www.shinshu-doraku.net/

2009年、善光寺御開帳
信州・長野にお越しの際は、近旅連長野支部加盟（全232施設）の旅館・ホテルをお役立てください。
knt! 近畿日本ツーリスト
カタチにします。ときめき・キラメキ・おもてなし
近畿日本ツーリスト協定旅館ホテル連盟長野支部
支部長　春原 良裕

星とほたるの舞う温泉
標高1,700mに沸く
高原の温泉
信州 志賀高原・ほたる温泉旅館組合
● 志賀パレスホテル（☎0269−34−2221）
● 湯の宿志賀プリンスホテル（☎0269−34−2824）
● 四季の宿一平荘（☎0269−34−2121）
● 硯川ホテル（☎0269−34−2921）
● 志賀高原ロッヂ（☎0269−34−3600）
● 志賀高原ホテル一望閣（☎0269−34−2031）
● 志賀リバーサイドホテル（☎0269−34−2609）
● 志賀喜楽ホテル（☎0269−34−2905）
● ホテルハイツ志賀高原（☎0269−34−3030）

毎年2000校以上にご来県いただいている
信州・長野県への学習旅行は
「長野県学習旅行誘致推進協議会」は、信州・長野県観光協会内に事務局を置き、国内外を問わず、長野県への学習旅行の誘致、お手伝いをさせていただいております。下記まで資料請求等お問合せをお待ちしております。
◎今後の開催事業のご案内（一部）
11月から随時開催
・教育旅行ご担当者対象の説明会（商談会）の開催
（東京、大阪、九州地域において、体験施設・宿泊施設などの担当者がお待ちしております）
・教育旅行ご担当者対象の長野県内視察への様々な協力
＜お問合せ、資料請求先＞
長野県学習旅行誘致推進協議会 事務局 担当:中澤　TEL:026-238-9670　FAX:026-232-3220
〒380-8570（住所不要です）長野県庁1階 信州・長野県観光協会内　E-mail:gakushu@nagano-tabi.net

近旅連長野支部・長野指定店連絡会　長野県誘客合同キャラバン

長野県、「信州道楽」で誘客

長野県は4月から、環境と健康をテーマに新しい観光スタイルを提案する「信州キャンペーン」を実施している。食・農・学習・癒し・創作・遊び・暮らし――という7つのカテゴリーで、県の生活文化、暮らしの〝ニオイ〟が伝わるようなシーンを切り取り、人の暮らしや価値観に触れる信州の旅を提案している。

「信州道楽」のポスターの1つ「暮らす」

環境と健康テーマ エコ〝泊〟覧会実施

98年ごろまでは、県の観光地利用者数は延べ1億人を維持していたが、06年には8756万人にまで減っている。減少に歯止めをかけようとあの手この手を打っており、今年度は信州キャンペーンに力を入れている。キャッチコピーは「信州道楽」。

キャンペーンの1つ、信州エコ〝泊〟覧会を広く知ってもらうプレゼントキャンペーンの第1弾が9月18日から始まった。期間は11月18日まで。

〝泊〟覧会は、環境に配慮してエコ心（環境への感謝の気持ち）を持ったおもてなしの宿をウェブサイト（http://www.eco-cocolo.net/）に登録、「自然や文化を守り育くみ、次世代につなぐ、持続可能な観光を目指す取り組み」としている。

具体的には、①箸（はし）置きに小枝を使う②無農薬野菜を料理に使う③夏はうちわと打ち水、冬は湯たんぽ④近隣の里山を案内する――といったおもてなしで客を迎える宿を登録している。

キャンペーンではアクセスした人を対象に、登録施設の宿泊券を10人に、また使い古した着物を裂いて織り直す「裂き織りバッグ」を5人にそれぞれプレゼントする。

今月19日からは第2弾（11月18日まで）を実施する。登録施設に泊まった人を対象に、県特産品（2千円相当）を1千人に贈る。

このほか、旅行会社とのタイアップ展開や信州の生活文化を見せる、持続可能な信州観光のコンテンツ開発などがある。

キャンペーンの公式サイトは http://www.shinshu-doraku.net/

川中島合戦を再現

今年1月下旬、JR新宿駅東口で行われた風林火山キャンペーン

NHK大河ドラマ「風林火山」。放送を当初予定の49話から50話に増やすことが決まり、ドラマの評価は例年になく高いようだ。

県は1月から官民一体となって信州・風林火山キャンペーンを展開しており、11月24日にはキャンペーンのファイナルイベントとして「戦国時代最大の戦いの1つ」（信州キャンペーン実行委員会）、第4次川中島合戦を再現する。

11月24日に大イベント

舞台となるのは川中島古戦場（長野市八幡原史跡公園）で、史実に基づく戦いを再現するとともに、武田信玄と上杉謙信の一騎打ちも再現されるとあって、多くの観光客が詰めかけそうだ。

武田軍の武者行列に加え、主人公・山本勘助役を演じている内野聖陽さんのトークショーも実施する予定。また「川中島合戦横丁」と題し、風林火山ゆかりの地の出展ブースによる観光PR、物産販売なども行う。

問い合わせはながの観光コンベンションビューロー、☎026・223・6050。

09年「御開帳」10年「御柱祭」連続で大行事

長野県では09年に「善光寺の御開帳」、10年に「諏訪大社御柱祭」の2大イベントが控えており、観光客増に県の期待も大きい。

善光寺には「一光三尊阿弥陀如来」というご本尊が祭られており、創建当時から僧侶でさえ見ることのできない秘仏として大切にされてきた。このため、鎌倉時代にご本尊の身代わりとして「前立本尊」が造られた。

この本尊を7年に一度だけ厨子の扉を開いて信者に公開、これが御開帳となる。前回の御開帳時（03年）の県への観光客数は9821万人で、前年比1・6％増。御開帳が増加に寄与したことは間違いない。

一方、諏訪大社最大の行事である御柱祭（正式には式年造営御柱大祭）は日本三大奇祭の1つで、こちらも7年ごとに行われる。

もみの大木（御柱）を山中から16本切り出し、諏訪地方の各地区の氏子の分担で4カ所の各宮まで曳行し、社殿の四方に建てて神木とする勇壮な祭りだ。県指定無形民俗文化財でもある。

98年の御柱祭

来年　魁夷生誕100周年

信濃美術館　7月に〝記念展〟

来年は日本画家・東山魁夷（1908～99）生誕100周年。これに合わせ、3月29日～5月18日には東京国立近代美術館、7月12日～8月31日には長野県信濃美術館・東山魁夷館で「魁夷展」が開かれる。

魁夷は幾度となく信州を訪れ、数多くの作品を残した。県を「私の作品を育ててくれた故郷」と呼び、約950点の作品を県に寄贈。90年には、善光寺東隣の城山公園内に、信濃美術館に併設して、東山魁夷館が開館した。

同館は「生誕100年を機会に、魁夷がスケッチした場所を訪ねてみては」と呼びかけている。問い合わせは☎026・232・0052。

特別寄稿　村井　仁知事

観光立県再興へ「観光部」を設置

長野県は県土の約8割を森林が覆い、日本海や太平洋に幾筋もの河川が注ぎ、日本アルプスなど標高3千メートル級の山々が連なるなど自然環境に恵まれています。

四季の変化に富む数多くの観光資源を有する本県ではありますが、大変残念なことに本県にお越しいただく観光客の皆様は近年減少傾向にあります。

観光は長野県にとって製造業、農業と並ぶ基幹産業の1つであり、地域経済の活性化を図るためにも、早急に観光立県「長野」の再興が必要だと考えております。

そのために、本年4月に新しく観光部を設置して、観光振興に努めているところです。

また、すそ野の広い観光施策を計画的かつ戦略的に推進するため、平成20年度から24年度までの5年間を計画期間とする新たな観光振興の基本計画づくりを現在進めています。

さらに、本年度は長野県への誘客を促進するために官民一体となった「信州キャンペーン」を展開しており、そのキャッチフレーズは「信州道楽」です。「環境と健康」をテーマとした新しい観光スタイルの提案や、大河ドラマ「風林火山」に合わせたPRイベントなどを展開中で、来る11月24日には武田信玄と上杉謙信が幾多の激戦を行った長野市において、川中島の戦いを再現するイベントを予定しています。

この他、自然の恵みを生かしたおもてなしや、環境への負荷を軽減する取り組みをしている宿泊施設をホームページで紹介する「信州エコ〝泊〟覧会」も推進しています。

本年8月からは、タクシー乗務員が観光地で説明や解説を行う観光ガイドタクシーが全県で一斉にスタートし、お客様をお迎えする体制も充実しています。

季節を問わず魅力たっぷりの長野県へのお越しを心からお待ちしています。

檜露天風呂

森と湖の和リゾート
風林火山ゆかりの旅プランでお楽しみください。
■ 風林火山の旅　由布姫コース（1泊2食・13,500円）
信州牛やあわびなど信州と山梨の名物を味わう。
■ 風林火山の旅　信玄コース（1泊2食・11,500円）
信州牛ローストなど豪華なお料理で。
■ 風林火山の旅　勘助コース（1泊2食・9,500円、■1室4名様9,000円）
ボリュームたっぷりでお得なコース。
白樺湖観光ホテル　景陽
〒391−0301
長野県茅野市白樺湖
TEL.0266-68-2201
FAX.0266-68-2261
http://www.keiyoo.co.jp/

南信州　昼神温泉郷　湯元ホテル阿智川　0265-43-2800
信州・湯田中渋温泉郷　美湯の宿　湯田中びゅうほてる　0269-33-4126
信州・松本／浅間温泉　ホテル井筒　0263-46-1120
北信州　野沢温泉　朝日屋旅館　0269-85-3131
信州・松本／上高地温泉　上高地温泉ホテル　0263-95-2311

錦
錦木のトンネルをぬければまた一つ、志賀高原の秋発見。
SHIGA KOGEN　志賀高原
http://www.shigakogen.gr.jp/

秋
■お問い合わせは
志賀高原観光協会
〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原蓮池
TEL.0269-34-2404 FAX.0269-34-2344

風林火山 凧揚げ合戦 in ながの
白根の大凧をはじめ全国から集結する凧揚げ名人が、その腕を競います。天高く雄々しく大凧が舞う様は圧巻!
日時 11/11(日) 13:00～15:00
会場 長野市犀川第2緑地
観覧無料
同時開催 第24回「風と遊ぶ」こども凧揚げ大会
手作り凧コンテストや凧作り教室、凧の病院も開設しています。

写真はイメージです

信州・風林火山 2007
再現! 川中島の戦い
大河ドラマ「風林火山」のクライマックスとなる川中島の戦い!
戦国史上最大の激戦といわれている「第4次川中島の戦い」を史実に沿って車懸り・鶴翼の陣形および信玄・謙信一騎打ちを再現。また、信州・風林火山ゆかりの地の市町村による郷土芸能のステージやPRブースも登場します。

写真はイメージです
日時 11/24(土) 13:00～
会場 川中島古戦場
観覧無料
主催 信州・風林火山誘客プロジェクト実行委員会、信州キャンペーン実行委員会
お問い合わせ
(財)ながの観光コンベンションビューロー　長野県長野市新田町1485−1長野市もんぜんぷら座4階
TEL026−223−6050 FAX026−223−5520 URL http://www.nagano-cvb.or.jp/